

平成23年1月28日公表

平成21年 林業産出額

— 平成21年林業産出額は4,122億円、前年に比べ7.3%減少 —

【統計結果の概要】

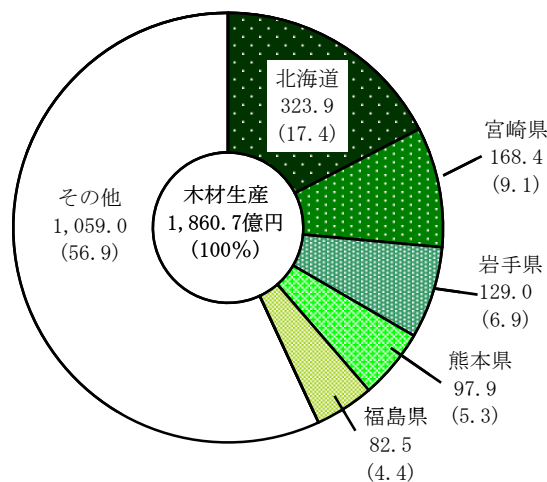
- 平成21年の林業産出額は4,122億2千万円で、前年に比べ7.3%減少した。
これは、木材生産量の減少及び価格の低下等により木材生産の産出額が1,860億7千万円で、前年に比べ12.8%減少したこと等による。

表 林業産出額（全国）

区 分	平成21年	平成20年	対前年増減率	単位
				{ 産出額:1,000万円 増減率、構成比: % }
				構成比 (平成21年)
林業産出額	41 222	44 487	△ 7.3	100.0
木材生産	18 607	21 330	△ 12.8	45.1
薪炭生産	491	505	△ 2.8	1.2
栽培きのこ類	22 002	22 398	△ 1.8	53.4
林野副産物採取	122	255	△ 52.2	0.3

- 木材生産の産出額の都道府県別の順位は、北海道が323億9千万円で第1位、以下、宮崎県（168億4千万円）、岩手県（129億円）、熊本県（97億9千万円）、福島県（82億5千万円）の順となっている。

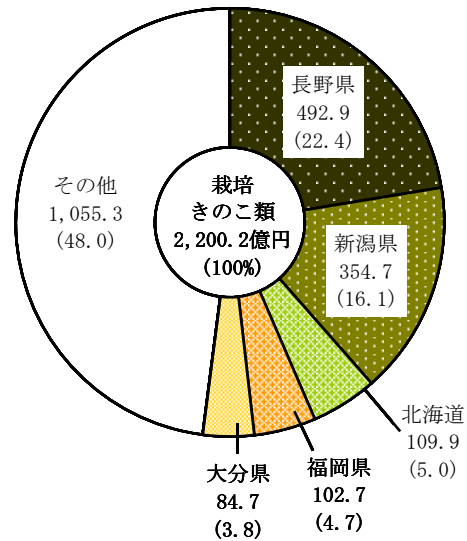
図1 木材生産の都道府県別構成比(平成21年)



この統計調査で使用している統計表は、政府統計の窓口(e-Stat)の「統計データ新着情報」でご覧になれます。
【 <http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/eStatTopPortal.do> 】

3 栽培きのか類の産出額の都道府県別の順位は、長野県が492億9千万円で第1位、以下、新潟県（354億7千万円）、北海道（109億9千万円）、福岡県（102億7千万円）、大分県（84億7千万円）の順となっている。

図2 栽培きのか類の都道府県別構成比(平成21年)



【関連するデータ、情報】

◎ 統計結果の利活用
林業諸施策全般、国民経済計算、産業連関表作成の際の資料 等

1 主な木材の生産量（全国）

単位:千m³

区分	すぎ	ひのき	あかまつ・くろまつ	からまつ・えぞまつ・とどまつ
平成 15年	6 989	2 027	864	2 516
16	7 491	2 004	816	2 668
17	7 756	2 014	783	2 910
18	8 059	1 991	811	2 952
19	8 848	1 986	794	3 295
20	8 755	1 886	815	3 286
21	8 263	1 957	704	2 821

資料:農林水産省大臣官房統計部 『木材統計調査』

2 主な栽培きのか生産量（全国）

単位:t

区分	生しいたけ	えのきたけ	ぶなしめじ	まいたけ	エリンギ
平成 15年	65 363	110 185	84 356	45 805	29 882
16	66 204	112 997	88 066	46 036	33 296
17	65 186	114 542	99 787	45 111	34 342
18	66 349	114 630	103 249	45 985	36 435
19	67 155	129 770	108 996	43 607	38 265
20	70 342	131 107	108 104	43 398	38 214
21	75 016	138 501	110 741	40 998	37 223

資料:林野庁 『特用林産基礎資料』

【統計表】

1 品目別林業産出額及び生産林業所得(全国)

単位 { 産出額、所得:1,000万円
増減率、構成比:%

区 分	平成21年	平成20年	対前年増減率	構成比
林業産出額	41 222	44 487	△ 7.3	100.0
木材生産	18 607	21 330	△ 12.8	45.1
針葉樹計	15 609	18 039	△ 13.5	37.9
うちすぎ	8 160	9 412	△ 13.3	19.8
ひのき	3 527	3 848	△ 8.3	8.6
あかまつ・くろまつ	686	823	△ 16.6	1.7
からまつ・えぞまつ・ とどまつ	2 854	3 505	△ 18.6	6.9
広葉樹計	2 922	3 205	△ 8.8	7.1
竹材	76	86	△ 11.6	0.2
薪炭生産	491	505	△ 2.8	1.2
栽培きのこ類	22 002	22 398	△ 1.8	53.4
うち生しいたけ	6 661	6 708	△ 0.7	16.2
乾燥しいたけ	1 461	1 763	△ 17.1	3.5
なめこ	1 022	1 010	1.2	2.5
えのきたけ	3 259	3 379	△ 3.6	7.9
ひらたけ	116	128	△ 9.4	0.3
ぶなしめじ	4 891	4 813	1.6	11.9
まいたけ	2 328	2 439	△ 4.6	5.6
エリンギ	2 022	1 950	3.7	4.9
林野副産物採取	122	255	△ 52.2	0.3
うちまつたけ	101	235	△ 57.0	0.2
生産林業所得	21 930	24 161	△ 9.2	-

2 部門別林業産出額及び生産林業所得(都道府県別)

単位:1,000万円

都道府県	林業 産出額	部門別林業産出額				生産 林業所得
		木材生産	薪炭生産	栽培きのこ類	林野副産物 採取	
全 国	41 222	18 607	491	22 002	122	21 930
北 海 道	4 371	3 239	33	1 099	0	1 702
青 森	603	535	6	62	0	400
岩 手	1 948	1 290	59	586	13	955
宮 城	816	377	5	434	0	336
秋 田	1 144	712	2	428	2	682
山 形	853	318	4	530	2	437
福 島	1 301	825	18	457	1	835
茨 城	635	312	3	319	0	408
栃 木	1 082	443	7	633	-	672
群 馬	905	179	6	721	0	400
埼 玉	215	77	1	136	-	138
千 葉	190	66	1	124	-	60
東 京	60	32	0	28	-	35
神 奈 川	85	40	1	44	-	36
新 潟	3 685	135	3	3 547	0	1 190
富 山	289	54	1	235	-	135
石 川	245	129	2	110	5	86
福 井	171	111	5	55	0	75
山 梨	183	135	1	47	-	133
長 野	5 357	392	14	4 929	22	2 672
岐 阜	869	508	13	347	0	589
静 岡	1 106	440	3	663	-	644
愛 知	287	194	2	91	-	202
三 重	629	399	5	225	0	432
滋 賀	97	44	1	51	-	45
京 都	317	186	9	104	17	183
大 阪	33	7	1	25	-	19
兵 庫	289	145	3	135	6	220
奈 良	363	307	0	55	1	249
和 歌 山	366	179	71	104	13	240
鳥 取	173	104	1	69	1	94
島 根	454	247	8	198	0	245
岡 山	576	419	4	145	8	361
広 島	839	318	0	508	12	638
山 口	204	157	3	43	1	166
徳 島	897	202	2	693	-	384
香 川	456	17	x	438	x	230
愛 媛	576	410	6	160	-	370
高 知	547	419	29	99	0	388
福 岡	1 177	147	4	1 027	-	438
佐 賀	110	88	x	21	x	72
長 崎	583	60	6	517	0	390
熊 本	1 220	979	10	231	-	786
大 分	1 650	794	9	847	-	1 059
宮 崎	2 176	1 684	29	463	-	1 421
鹿 児 島	704	518	11	174	0	424
沖 縄	53	3	3	47	-	25

注: 全国の産出額には、木材生産におけるパルプ用の産出額、薪炭生産におけるまきの産出額、林野副産物採取におけるまろう及び生うるしの産出額が含まれているため、都道府県の積み上げ値とは一致しない。

【統計の概要】

1 統計の目的

林業生産活動によって生み出された林産物を、価値量的な面から把握し、林業行政に必要な資料、国民経済計算及び産業連関表作成の際の資料を提供することを目的としている。

2 推計期間

本統計の推計期間は、平成21年1月から12月までの1年間である。

3 推計方法

- (1) 木材統計調査及び特用林産基礎資料等から得られる品目別生産量に価格（木材は県内を代表する市場における樹種ごとの流通量の最も多い材の年間平均山元土場^{やまもとどぼ}価格、その他は庭先販売価格等）を乗じて産出額を推計した。

また、これに林業経営統計調査等から得られる所得率を乗じて生産林業所得を推計した。

所得率は次のとおり算出した。

$$\text{所得率} = \frac{\text{林業粗収益} - \text{物的経費（減価償却費、間接税を含む。）} + \text{経常補助金}}{\text{林業粗収益}}$$

- (2) 木材生産におけるパルプ用の産出額、薪炭生産におけるまきの産出額、林野副産物採取における木ろう及び生うるしの産出額については、全国値のみに含めている。

4 推計の対象とした林産物の範囲

(1) 木材生産

ア 針葉樹

すぎ、ひのき、あかまつ・くろまつ、からまつ・えぞまつ・とどまつ、その他

イ 広葉樹

ウ 竹材

(2) 薪炭生産

まき、木炭（黒炭・白炭・竹炭・粉炭）

(3) 栽培きのこ類

生しいたけ、乾燥しいたけ、なめこ、えのきたけ、ひらたけ、ぶなしめじ、まいたけ、エリンギ、その他

(4) 林野副産物採取

まつたけ、その他（天然物のわさび、くり、くるみ、木ろう、生うるし）

5 統計表の見方等

- (1) 計と内訳が一致しないのは、表示単位未満を四捨五入したためである。

- (2) 表中に使用した記号は、次のとおりである。

「0」： 単位に満たないもの（例：499万円→0千万円）

「-」： 事実のないもの

「x」： 個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの

「△」： 負数又は減少したもの

6 秘匿措置について

統計調査結果について、調査対象数が3未満の場合には調査結果の秘密保護の観点から、該当結果を「x」表示とする秘匿措置を施している。

7 その他

本統計結果の詳細については、追って刊行する「平成21年生産林業所得統計報告書」に掲載する。

【ホームページ掲載案内】

○ 各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報でご覧いただけます。

【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】

この結果の分野別分類は「森林、林業」に分類しています。

○ 本統計の累年データは、農林水産省ホームページ中の統計情報に掲載しています。

【 http://www.maff.go.jp/tokei/kouhyou/ringyou_sansyutu/index.html#1 】

— 問合せ先 —

◎本統計結果について

連絡先：農林水産省 大臣官房統計部
経営・構造統計課 分析班
電話：03（6744）2042

◎農林水産統計全般について

連絡先：農林水産省 大臣官房統計部
統計企画課 広報普及班
電話：03（6744）2037